



	総合評価割合	0	0	70	0	0	0	30	100
評価の要点									
評価方法	評価の実施方法と注意点								
試験									
小テスト	適宜、小テストを実施する。※達成度の評価は”レポート”の評価に反映する。								
レポート	授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)から理解度を評価する。 授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)の完成度を評価する。								
成果発表(口頭・実技)									
作品									
ポートフォリオ									
その他	授業への出席や授業態度等を含め総合的に判断する								

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	科目オリエンテーション ウォーターフォールモデルの代表的な開発フェーズを解する。前提となる代表的な業務を研究し、上流工程の仕様を理解する。	講義・演習	
第2回	ウォーターフォールモデルの代表的な開発フェーズを解する。前提となる代表的な業務を研究し、上流工程の仕様を理解する。(つづき)	講義・演習	
第3回	プロジェクト管理1:設計作業の代表的な作業を理解する。 基本的なシステム開発の管理ができるようになる。 (WBS、要員計画、マスタースケジュール、課題管理、作業管理(報告)等)	講義・演習	
第4回	業務概要、業務仕様理解 (講義) 業務内容/業務用語の概要、業務フロー図の書き方 (演習) 演習用の業務説明資料から、業務フロー図を作成します。	講義・演習	
第5回	システム仕様理解 (講義) システム仕様の概要、システム構成図/システムフロー図の書き方 (演習) 演習用のシステム実現機能の情報から、システム構成図とシステムフロー図を作成します。	講義・演習	
第6回	機能設計1 (講義) 機能設計の概要、DFDの書き方 (演習) 演習用の業務フロー図、システム構成図、システムフロー図から、DFD(概略、詳細)を作成します。	講義・演習	
第7回	機能設計2 (講義) HIPO/サブシステム階層図の書き方 (演習) 演習用のDFD(概略、詳細)から、HIPO(概略、詳細)、サブシステム階層図(概略、詳細)を作成します。	講義・演習	

第8回	<p>入出力設計1  (講義) 画面設計の概要、画面設計書の書き方  (演習) 演習用のDFD(概略、詳細)、HIPO(概略、詳細)、サブシステム階層図(概略、詳細)から、画面レイアウト図(概略、詳細)画面遷移図(概略、詳細)を作成します。</p>	講義・演習	
第9回	<p>データ設計1  (講義) データ設計の概要、正規化の方法、ER図の書き方  (演習) 演習用のDFD(概略、詳細)、HIPO(概略、詳細)、サブシステム階層図(概略、詳細)から、正規化、ER図(概念、論理、物理)の作成をしす。</p>	講義・演習	
第10回	<p>データ設計2  (講義) コード設計/CRUD図/状態遷移図の書き方  (演習) 演習用のDFD(概略、詳細)、HIPO(概略、詳細)、サブシステム階層図(概略、詳細)からコード設計、CRUD図、状態遷移図を作成します。</p>	講義・演習	
第11回	<p>テスト設計1  (講義) テスト設計のポイント、テスト設計書の書き方  (演習) 演習用の画面レイアウト図(概略、詳細)画面遷移図(概略、詳細) からディスカッションテーブル、テスト仕様書を作成します。</p>	講義・演習	
第12回	<p>プロジェクト管理2  (講義) プロジェクト評価のポイント、プロジェクト報告の書き方  (演習) システム開発演習 I の成果物を活用し、サービスインくらいテリアを作成します。</p>	講義・演習	
第13回	<p>システム設計Ⅱの知識整理  (講義) システム設計Ⅱまでの講義と、システム開発演習Ⅰの経験から、習得したスキルについて振り返りを行う。  (演習) 演習用の課題や、システム開発演習Ⅰの作成物から、スキル評価、スキル活用事例を作成します。</p>	講義・演習	
第14回	課題解決型授業1	遠隔授業 実施時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業2	遠隔授業 実施時期:7期	別途提示